

世界からみた我が国のコロナ対策を考える

村中璃子氏 講演会のご案内

新型コロナウイルス感染症との共存は4年目を迎えようとしています。

1月27日、政府は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを、5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることに対策本部で正式に決めました。

世界からみた我が国のコロナ対策はどうか。今回は、医師であり、ジャーナリストでもある村中璃子氏を講師に、下記のとおり講演会を開催いたします。

みなさまのご参加、お待ちしております。

日時：2月22日（水）午後7時半～午後9時（質疑応答含む）

場所：千葉県保険医協会会議室 *Web（zoom）併用で開催します！

演題：「ポストコロナ社会へのヒント」

講師：村中 璃子 氏（医師・ジャーナリスト）

定員：会場40名、Web100名（先着順・事前申込必須）

**※お申し込みについては下記をご参照ください。講師へのご質問もお待ちしております。
す。お申込みフォームに合わせてご記載ください。**

***** 講師からのメッセージ *****

4月より、新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが5類に引き下げられ、日本でもポストコロナ社会への移行が始まる。本講演では、日本より1年早くポストコロナ社会への移行を決め、屋内でのマスク着用義務や医療関係者のワクチン接種義務などを、国の主導で順次撤廃していったヨーロッパの経験をもとに、ポストコロナ社会に向けた医療関係者および市民の心構えについて解説する。特例臨時接種の扱いが終わり、今後は自費接種となるワクチンの追加接種についての考え方も、併せて解説する。

【お申し込みについて】

協会のホームページや右側の二次元コードからお申し込みください。

当日の接続URLや資料等につきましては、前日までにお申込み時のメールアドレスにお送りいたします。

*参加や視聴に関してのご質問は、担当事務局：吉川までお電話下さい。

